***射出成形技術者養成講座***



**講 座 の ね ら い**

成形の基礎入門から応用分野まで幅広く学ぶ講座です。

本講座は、成形実務者の能力の向上や生産技術、金型部門の技能アップに役立たせるために実施します。

　教本｢射出成形技術入門、基礎と応用｣ 千坂浅之助著 を主体に成形概論、技術用語、金型概論、成形応用、不良防止対策などをビデオ学習や「実習」を交えて指導します。

この機会に受講されて、技能向上にお役立てください。

**講師紹介**

|  |
| --- |
| ㈱日本製鋼所広島製作所　西田正三氏 |
| 成形技術指導，成形教育など、海外を含めて広く活躍し、文部科学大臣賞，発明賞等表彰を受け、受賞した。  最近では、複雑な中空品を射出できる（ＤＳＩ成形）を発明し、商品化を進めている。その他（ＯＣＩ法）の開発やマーブル成形法の開発を手掛けるなど、優秀な指導者である。  ☆ 平成５年より、当訓練センター講座の講師 |

**内容**

**１．受講対象者**　　　射出成形従事者

**２．期間**　　　１１月　５日(土)～１１月　６日(日)

**３．時間**　　　９：００～１６：３０《１日６ｈ×２日＝１２ｈ》

**４．会場**　　　東広島地域職業訓練センター

**５．募集人員**　　　１６名

６．受講料　　　会員　１５,０００円　・　一般　１９,０００円　（テキスト代含む）

　　　　　　　　　　※キャンセルの場合は、実施予定日の１週間前までにご連絡ください。前々日以降の場合には、受講料をお支払いいただくこととなります。

**７．持参品**　　　筆記用具、実習用手袋、出席確認用認印

昼食(斡旋も可能です)

**８．注 意 事 項** 受講者が７名未満の場合は、開講できません。

**９. 申込方法**次の申込書に必要事項を記入し、【申込先】宛 郵送、ＦＡＸ、メール

で、または、ホームページからお申込みください。

開講となりましたら、開講通知書、受講料請求書を送付します。

**【申込先】東広島地域職業訓練センター**

〒739-0152　東広島市八本松町吉川5782-58

TEL (082)429-0810 FAX (082)429-1806

メールアドレス　nintei[[@hvtc.com](mailto:tahara@hvtc.ac.jp)](mailto:tahara@.hvtc.ac.jp)

**プログラム**

|  |
| --- |
| **１日目 ９：00～16：30 【概論，機械操作】（AM：座学－成形概論･金型 PM：実習－機械操作）** |
| １．開　講  ２．射出成形機の運転操作（座学）   1. 成形前準備　2)成形作業の手順　3）成形条件の設定　4）成形機の操作   ビデオ研修①　　1）射出成形技術　成形条件設定等  ３．成形不良と対策、トラブルを起こさない成形品設計  1) 不良現象ごとの対策表と解説　2）射出のプログラム制御  ビデオ研修②　　1）射出成形技術　成形不良と対策  ４・スクリュ－技術説明   1. 可塑化装置　2)混練技術　3)最新技術・窒素注入・ベント装置　4)脱ガス技術 |
| ５．現場実習  1) 型締力調整と設定(直圧機構との違い)　2)０点調整の必要性（トグル機構）3）金型保護圧力の調整と重要性  ６．成形実習（現場にて成形）  1) スクリュ－回転と可塑化時間　2）射出圧力と保圧力　3）射出保圧時間の調整　4）冷却時間の計算と調整  5）シリンダー温度設定　6）ノズルタッチとユニット前後進の必要性　7）ＳＢ調整　8）ＢＰ調整　9）射出圧力のかけ方  10）射出速度のかけ方　11）高速成形と低圧成形  ７．樹脂の流れ  1）流動の挙動による成形条件の設定　2）射出速度と粘度による成形条件の設定　3)金型内の樹脂の様子 |
| **２日目 ９：00～16：30 【成形技術】（AM：座学－運転･機械操作･成形技術 PM：実習－成形①）** |
| ８．成形品検討  1) 必要型締め力の求め方　2）投影面積　3）射出重量　4）金型寸法(推定)　5）成形サイクル算出　6）冷却時間計算  7）機種決定  ９．射出成形機の選定  1) スクリュ径と射出圧力　2）射出容積射出重量　3）型締め力の大きさ　4）射出率　5）可塑化能力  6）デイライト，金型開閉ストローク  ビデオ研修による新成形技術の紹介  １０．複合成形と創造性のある成形品の開発及び新成形法の開発  1）全電動射出成形機の現状　2）射出中空一体成形法（ＤＳＩ/ＤＲＩ）　3）ガスモールド　4）導光板成形　5)Mucell成形 |
| １１．他・新成形技術の紹介  1）複合成形　2）ＩＭＬ成形　3）精密・ハイサイクル成形　4）複合成形･多材質成形･多色成形･他の成形法  成形品鑑賞（成形法）  1)成形方法について　2）高付加価値成形品について　3）成形品の狙い  １２．プラスチック技能検定に関する内容説明  1)試験に関する注意事項　2)設備関係　3)作業態度　4)不安全作業  １３・質疑応答  １４．修　了 |

**＊ご記入いただいた情報は、この講座にかかわる業務に限り使用いたします。**

きりとり

**射出成形技術者養成講座申込書**

　　　　事業所名：

　　　 　 所在地：〒

ＴＥＬ：　　　　　　　　　　　ＦＡＸ：

担当者名：　　　　　　　　　　（所属： 　 ）

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| (フリガナ)  受講生氏名 | 生年月日 | 事業所の  雇用年月日 | 雇用保険  被保険者番号 | 経験年数 |
| ( ) | S  H | S  H |  | 年 |
| ( ) | S  H | S  H |  | 年 |
| ( ) | S  H | S  H |  | 年 |
| ( ) | S  H | S  H |  | 年 |
| ( ) | S  H | S  H |  | 年 |

事業所情報：１ 資本金の額　　　　　　　　　円 ２ 従業員数　　　　　　人

３ 業　　種

受講料負担区分： １ 事業者　　　２ 受講者